

## 『インターネットにおける動画配信サービスについて』

**ブロードバンド時代を迎え**、近頃インターネットを利用して動画を配信するサービスが増えてきています。主なサービスとして「GyaO」や「YouTube」等が挙げられます。これらのサービスは、パソコンとインターネットに繋がる環境があればサービスを利用できるため、利用者が爆発的に増加しています。

主なサービスタイプとして、企業が動画を配信するタイプのもと、ユーザがアップロードした動画を共有するタイプのものがあります。

**企業が動画を配信するタイプ（一例）**

「GyaO(ギャオ)」株式会社有線ブロードネットワークス(USEN)

「Yahoo!動画」 :Yahoo! JAPAN

**ユーザがアップロードした動画を共有**

「YouTube」 米 YouTube 社

「Stage6」 米 DivX 社

これらのサービスは主に広告収入にて運営されるため、基本的に無料で視聴することが可能です。

(サービスによっては有料オプションでさらなるサービスを利用できるものもあります。)

「GyaO(ギャオ)」の場合、TV 番組と同様に番組の開始前・幕間・終了後に CM が流れるようになっており、番組本編を早送りするはできますが、CM を飛ばすことは出来ないようになっています。

ユーザが動画を投稿できるサービスで最も有名なのが「YouTube」です。昨年 4 月のプレスリリースにて、1 日 3 万 5 千の動画がアップロードされていることが発表されました。映画会社と提携し映画の予告編を公開したり、アメリカの任天堂と「Wii」の宣伝を契約し CM を公開したりしています。

**YouTube の著作権問題について**

ライブ映像やアーティストのプロモーションビデオ、アニメなど、著作権者に無断で多数の映像がアップロードされており、問題視されています。YouTube は利用規約で著作権侵害になるファイルのアップロードを禁止してはいますが、著作権法違反コンテンツが後を絶たないのが現状です。

YouTube 側は、違法コンテンツの削除等の対応を行っていますが、中には投稿 削除 投稿と繰り返す例もあり、違法コンテンツを完全に除去するのは困難な状況です。

「Stage6」や「GUBA」等のサービスでも同様に問題となっています。

インターネットにおける動画配信サービスは、まだ生まれたばかりの若いサービスですので、思わぬトラブルに遭遇するケースがあるかもしれません。利用規約をよく確認し、安全に楽しくサービスを利用して頂ければと思います。